

術中自己血回収装置で作成される回収血の品質確認に関する研究

1. 研究の対象

当院の心臓血管外科手術にて人工心肺を用いた手術を受け、回路残血を廃棄した症例
研究実施予定期間：研究機関の長の許可日～2025年3月31日

2. 研究目的・方法

研究目的

心臓血管外科手術では多くの場合、術中自己血回収装置が使用されるが、術中自己血回収装置は複数社にて販売されており、その洗浄方法の違いから、作成される回収血の濃度、電解質は一定のものではない。本研究では各社の術中自己血回収装置の回収血を比較し、患者使用に最適なものを明らかにすることを目的とする。

研究方法

心臓血管外科手術の自己血回収装置使用症例にて洗浄前のサンプルを採取し、洗浄処理後の作成された回収血からサンプルを採取する。採取したサンプルを血液ガス分析装置、血球測定装置を用いて血小板数、白血球数、Hct値、Hb値、電解質、遊離Hbを測定し、品質を比較し統計学的に検討する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

洗浄前の血液と回収血に関して血液ガス分析装置、血球測定装置を用いて血小板数、白血球数、Hct値、Hb値、電解質、遊離Hbを測定する。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪府吹田市山田丘 2-15

所属：大阪大学医学部附属病院 臨床工学部 久本拓矢（研究責任者）

電話：070-2904-2679